

理学療法かわら版

一般社団法人
山形県理学療法士会

目次	山形県理学療法士会創立50周年記念事業の開催に向けて …………… 1	健康フェアを終えて …………… 3
	令和5年度保健衛生関係功労者山形県知事表彰を受賞して …………… 2	各支部活動紹介 …………… 4～5
		事務局だより 編集後記 …………… 6



山形県理学療法士会創立50周年記念事業の開催に向けて

会長 岩井章洋 (山形県立中央病院)

会員の皆さま、こんにちは。日頃より当会の活動にご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、当会はおかげさまでもちまして2021年10月に創立50周年を迎えました。これまで、会長・副会長を中心に、理事会として記念事業の開催に向けて検討を重ね、この度、令和6年2月23日(金・祝)に開催することにいたしました。

創立40周年の時には、これからの変革の時代に向けて、新たな気持ちで明るい未来に向けて進む決意をしたことが思い出されます。早いもので、あれから10年が経ちました。その間に多くの若い会員の方々に入会していただき、会員数も1,000名を超える団体となりました。この10年間で私たち理学療法士を取り巻く社会環境は大きく変化しました。これまでの、医療、保健、福祉、介護に加え、健康増進、産業労働、就労支援、スポーツ領域などに職域も広がっています。理学療法士の本質は運動を通して、立つ歩くことの獲得、それを基にした心身の健康を支えることにあります。理学療法士としての能力を

活かし、社会に貢献することが求められています。そのためにも、私たち一人一人が、自分を律し、課題解決する能力を養うべく研鑽し続けることが大切です。

10年前と比べて、会員の皆さまの働き方や生活スタイルも変化し、会員が集う機会が減ってきていると感じています。職場や地域で、会員同士と一緒に活動し、喜びを分かち合う機会を創出することが大事であると考えています。

そこで、皆さまと一緒に、これまでの諸先輩方が築き上げてきた足跡を振り返り、当会がより飛躍し発展していくための節目として、またこれまでお世話になった方々に感謝の意を表し、記念事業を執りたいと思います。

つきましては、全会員で山形県理学療法士会の前途の飛躍をお祝いしたいので、ご出席いただきますようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症により記念事業の開催が遅れたこと、ご容認いただければ幸いです。



令和5年度保健衛生関係功労者 山形県知事表彰を受賞して

顧問 高橋 俊章

保健衛生関係功労者山形県知事表彰を受賞し、誠に光栄に存じます。このような栄誉をいただきましたことは、ひとえに理学療法士会会長をはじめ役員の皆様、会員の皆様、これまでの職場の先輩、同僚の皆様方からのご指導とご協力の賜物と感謝申し上げます。

理学療法に携わり長い年月を過ごしました。この間、たくさんの知識や技術の発展がなされてきたことと思います。しかし、現在の対象者すべてに対する理学療法が満遍なく貢献できるものになっているのでしょうか。理学療法士数が急増し対象疾患も広がっている中で、まだ解決されていない課題は存在します。理学療法は奥が深く、理学療法とは何かを明確に説明できていないように考えています。

この課題を解決するには理学療法士一人ひとりの仕事をさらに深めていく必要があります。臨床に目を向けると、毎回の理学療法でしっかりと結果を出す必要があります。そのことを考えている人は、毎回目標を持ち臨床過程で技術を変化させていることでしょうか。もし、変化を見過ごしていれば毎回同じことを繰り返している可能性があります。結果を出すには前者が大事です。対象者の心身の能力を的確に評価し、実施しながらの効果検証のもと予後予測することが大切であります。理学療法士は日々対象者の変化を理解するために、毎回の理学療法で常に自らの変化を考え続ける努力と理解できなかったことを探求し学びを続ける必要があると考えています。

このことを考えながら、理学療法士が人の身体能力を向上させ生活を支える理学療法を展開し、社会へ貢献されることを願って、受賞の報告といたします。

あなたの笑顔が見たいから
株式会社 蔵王サプライズ

●リネンサプライズ・ホスピタルリネン事業部 ●ホームヘルスケア事業部 ●リースキン事業部

ホームヘルスケア事業部 山形市銅町二丁目21番4号 TEL (023) 674-9600
支店・営業所 仙台支店/新庄営業所/庄内営業所

生命科学・医療福祉分野を総合的にサポートする

株式会社 シバタインテック

■山形支店 〒990-2323 山形県山形市桜田東二丁目1番21号
TEL:023-642-8153 / FAX:023-623-5853
本社(仙台)・荘内営業所・鶴岡営業所・郡山営業所・ロジスティックセンター・メンテナンスセンター

思いやりリハビリ・まごころケア
(有) 福祉用品やまがた

介護用品ショールーム
〒998-0842 山形県酒田市亀ヶ崎4-2-40
電話 (0234) **26-1725**
FAX (0234) **26-6780**

SUPON 義肢・装具・車いす
他整形医療器具製造・販売

(有) エムサポート

〒990-2212 山形市上柳110
TEL(023)687-2800 FAX(023)687-2812
取引銀行 山形銀行宮町支店(普通)0241881

医療機器・福祉用具販売レンタル
TOTAL MEDICAL COMMUNICATION
株式会社 トーク

日器流通正事業所 第9406017号 〒997-0806
福祉用具貸与事業所 0670700434 山形県鶴岡市遠賀原字稲荷41-2
E-mail:somu@took.co.jp TEL (0235) 22-1009 FAX (0235) 25-8139

医学書のことならお任せください
日本医書出版協会認定医学書専門店
医学書、看護学書、医書一般

株式会社 高陽堂書店

山形市大野目3-1-17 TEL 023(631)6001 FAX 023(632)1168
http://www.koyodo.com/ email info@koyodo.com



「やまがた健康フェア2023」を終えて

公益事業推進部担当理事

早坂 慎也 (いちまる訪問看護ステーション)

名 称：『やまがた健康フェア2023』

開催日時：令和5年9月23日(土)10:00~16:00/令和5年9月24日(日)10:00~15:00

会 場：イオンモール天童

内 容：1F イベントスペース (就労者に向けての腰痛指導、個別の健康相談、チラシやハンドブック等の配布)

2F イオンホール (ポスター展示で理学療法士についての情報発信)

スタッフ：会員19名

対 象 者：イオンモール天童への来客者

活動報告

山形県が主催する「やまがた健康長寿日本一プロジェクト」の一環として『やまがた健康フェア2023』に当会が実行委員会の一員として参加してきました。

当会はこれまで高齢層を対象に、ロコモティブシンドロームの評価やアドバイス、介護予防相談などを中心に行ってきましたが、昨年度より会場がイオンモールに変更になった事で子育て世代や若年層が多くなり、今年度は初の試みである「就労者に向けての腰痛指導」をテーマにブースを設けました。

運送業や介護職の方などがご関心をお寄せいただき、腰痛になりにくい体作りやストレッチの方法などを説明すると、「仕事の前や休憩時間にやってみます」とお言葉をいただきました。

例年通り、健康に関する相談も非常に多く、特に運動器の痛みに対する相談や日常的に行える運動の方法についての質問を多くいただきました。基本的には日本理学療法士協会作成のハンドブックの内容を踏まえながら運動方法等について説明しました。加えて、ADLやQOLに関する様々な問題を抱える方等、相談は多岐にわたりました。

当日の活動はもちろんのこと、準備期間を含め会員の皆様の協力を頂きトラブルもなく終えることができました。今後も当会として、地域での活動を通し、県民に理学療法士を広く知っていただきながら、腰痛のない健康的な体作り、さらに健康増進・介護予防の一助となれるよう取り組んでいきたいと考えています。



各支部活動紹介

〈村山支部〉



村山支部担当理事

石川 慎一郎 (国立病院機構山形病院)

現在当会会員は1,000名を超え、そのうち村山支部には約500名が所属しており一番人数も施設数も多い地区となっています。

具体的な活動としては症例検討会の開催となっております。年4～5回程度、1回につき2～3題の演題を予定しています。経験年数や医療・介護分野問わず、様々な参加者が気軽に意見交換や他施設間の交流ができる場にしたと考えております。また症例検討会に参加することで新生涯学習システム履修カリキュラムE領域のコマ取得もできますが、すでに登録理学療法士の方においては座長を行なうこともできます(かつ認定/専門をお持ちの方は更新点数10点が取得できますよ)。皆さまからの演題、座長の応募、ご参加をお待ちしております。

もう一つの大きな活動として、山形県理学療法学会の大会長、準備委員長の選出、そしてその運営への協力があります。県学会大会は学会大会部を中心に担当支部の多くの会員の協力が必要になります。村山支部の会員が一体感を持って学会大会を開催していきたいと思っております。

支部活動は所属会員一人ひとりが自分事として士会活動を考え協力して作っていく意識が必要です。今後は会員がより参加しやすく活動しやすい体制を検討していきます。是非皆さまからもご意見やご協力をよろしくお願いいたします！

〈置賜支部〉



置賜支部担当理事

関原 雅人 (米沢市立病院)

今年度より置賜支部の理事を担当しております関原雅人です。まだ不慣れな中ですが、支部会員がより活動しやすく、より学びやすい環境を作っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

置賜支部ではコロナ禍の中でも、オンラインでの症例検討会やミニレクチャーなど途切れることなく活動を行ってきました。コロナが5類へ移行した今後については、状況に応じながら対面で顔の見える活動を中心に企画していきたいと思っております。

置賜支部の会員数は少ないですが急性期や回復期の病院、維持期の訪問や通所、介護施設に携わる先生方が幅広くおり、症例検討の際にはそれぞれの視点で多角的な検討ができるため、より良い治療へ繋げることができます。一人職場や少人数の職場の方など臨床上困っていることがあれば、是非症例検討の機会を活用していただければと思います。また、前期・後期研修の若い方をはじめ登録理学療法士の方など、今後も生涯学習制度に対応しながら、ステップアップできる機会を企画していきたいと思っております。

令和7年には置賜地区で第33回山形県理学療法学会大会が予定されています。有意義な大会となるよう現在準備委員が企画を進めておりますので、皆様からの多数の演題登録やご参加よろしくお願いいたします。

〈最北支部〉



最北支部担当理事

佐藤 泰 (新庄徳洲会病院)

今年度より最北支部の担当理事をさせていただいている佐藤泰です。この度、最北支部の紹介をさせていただく機会を得ましたので、簡単に最北支部についてご紹介させていただきます。

最北地区は、高齢者独居、老々介護、豪雪地帯、交通アクセスの悪さ等々様々な問題を有しており、都市部と比較すると地域住民にとって生活の不便さを感じる地域となるため、地域ケア会議では様々な問題がテーマに上がります。医療・介護資源が少ない地域であるが故に理学療法士の役割も多彩となり、より広い視野を持って理学療法士の役割を再考していく必要があると考えています。

最北支部の事業としては、年4回の症例検討会を企画しています。諸所の事情で対面での勉強会に参加できない方のために、ZOOMを利用したハイブリッドでの症例検討会を企画していきたいと考えています。私が理想とする症例検討会は、『敷居の低い症例検討会』です。あまり身構えず、普段の臨床で困っている事を支部全体で支える組織でありたいと考えております。臨床で困っている、ベテラン理学療法士の意見が聞いてみたい、学会発表に自信が持てない等々参加理由は様々でよいと思います。会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



〈庄内支部〉



庄内支部担当理事

五十嵐 めぐみ (日本海酒田リハビリテーション病院)

庄内支部担当理事をしています日本海酒田リハビリテーション病院の五十嵐です。

今年度の庄内支部の活動として、一症例検討会、症例検討会、勉強会の3つを上げています。

一症例検討会は庄内支部の活動が始まってから続いているもので、一人の症例に対し病期をまたいで症例検討していきます。症例の転帰がますますわかりづらくなっているため、勉強になると思っています。また医療と介護の連携と言われていますが、この検討会を通じて横のつながりを作っていければいいなと思っています。

症例検討会は、今年度からの活動になります。新生涯学習制度が始まったことを受け、研修を受けている理学療法士の方々がよりポイントを取りやすくするために遅ればせながら始めました。先日、第1回の症例検討会が終了しましたが、研修を受けている理学療法士の方だけでなく、登録理学療法士の方も多数参加していただき、質疑応答は活発なものになりました。

勉強会は、庄内支部で活躍している庄内支部の先生にスポットを当て、講義をしてもらっています。

感染症が5類になり、ようやく対面での活動も再開になってきています。今後も顔の見える関係性を築くために活動していきたいと思っています。ご協力よろしくお願いたします。

事務局だより

【会員異動届の手続きについてのお願い】

勤務地を変更された方は、皆さまに刊行物が確実に送付できますよう会員異動届の手続きをお願いいたします。

施設に勤務されている会員で自宅会員として登録している場合は、速やかに勤務先を登録し、勤務先を異動した場合は異動申請を行なってください。会員の皆様には、改めてご自身の会員情報登録状況のご確認をお願いいたします。

なお、登録状況の確認は日本理学療法士協会ホームページの「マイページ」の会員管理－会員情報確認より行えます。また、勤務先の異動や改姓などの申請は、会員管理－異動申請より手続きを行なってください。皆様に情報が速やかに伝達できますよう何卒ご協力をお願いいたします。

編集後記

かわら版通巻32号を刊行することが出来ました。本年度はCOVID-19の影響により延期されていた当会創立50周年記念事業が開催されるため、岩井会長よりご挨拶を頂戴しました。また、長年当会にご尽力いただいた高橋顧問は、令和5年度保健衛生関係功労者山形県知事賞を受賞され、本誌においてご挨拶を頂きました。

加えて、公益事業推進部が行った健康フェアや4支部の活動紹介を掲載しました。身近な支部の活動や刊行物にも興味を持っていただき、積極的にご参加いただければと思います。未だにCOVID-19の影響は残っていますが、通常のように対面での学会の開催や勉強会も開催され始めています。本誌を含め、当会の活動に注目して頂ければ幸いです。引き続き当会の事業並びに広報活動に会員の皆さまのご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

広報部 山形県立中央病院 黒沼 大紀

LCS

オーダーメイドの福祉用具
株式会社 ライフケアサポート

山形県東根市温泉町1-13-10
TEL0237(43)6833 FAX0237(43)6832

福祉用具開発・レンタル販売 <http://www.tamatsu.jp>

株式会社 TAMATSU

本社 山形県鶴岡市美咲町32-7(〒997-0857)
TEL 0235-23-6333/FAX 0235-25-3889

オーリンク株式会社

山形市北町三丁目8番20号
電話 (023) 681-3633 (代)

Okaze
OKAZE CORPORATION

株式会社大風印刷 〒990-2338 山形県山形市蔵王松ヶ丘1-2-6 TEL.023-689-1111
●天童営業所・☎023-654-5715 ●東根営業所・☎0237-53-0117 ●仙台営業所・☎022-399-7861
●東京営業所・☎03-5829-6650 ●ガッタハウス・☎023-631-5579 ●立谷川事業所・☎023-686-5105

医療の未来を見つめる総合商社



岡崎医療株式会社

■本社 山形市あこや町三丁目4番3号
■山形営業所 〒990-0025 ☎023-623-0546
■鶴岡営業所 鶴岡市大字安丹字村上4番10号
〒997-0057 ☎0235-22-0106

◆山形県厚生省労働省指定◆

W (有) 渡部義肢

◆営業品目◆

義足・義手、コルセット、車椅子、ステッキ、下肢装具、上肢装具、骨格義足(モジュール)

〒997-0861 山形県鶴岡市桜新町8番地52号
TEL(0235)25-9366 FAX(0235)25-9364

Your Healthy and Active Life With
YAMAGATA PROSTHESES INSTITUTE

あなたの健康で快適な人生のために、山形義肢研究所ができること

有限会社 山形義肢研究所

ACCESS 山形市飯田五丁目5番39号
TEL 023-632-5214 FAX 023-632-5215

- 発行／一般社団法人 山形県理学療法士会
- 発行者／岩井 章洋
- 編集者／守 一彦 黒沼 大紀 金子絵梨花
- 広報部／E-mail : ptkouhoubu@yahoo.co.jp